

3本の木とともに

今月1日、知人から喜びのメールが届きました。『いつもありがとうございます。5月1日、11時07分、娘が長女を無事に出産いたしました。ご報告いたします。』嬉しいですね。おめでとう！

続いて3日は大発見です。清瀬にも何と！閻魔大王がいました。屏風に描かれている大王ですが、5月3日の東京都指定文化財の『ふせぎ』作りの時に円通寺の青木ご住職が見せてくれました。清瀬の西、野塩の円福寺にはお釈迦様が鎮座され、東の下宿、円通寺に閻魔大王です。両寺の傍らには八幡神社もあり、とても有り難い組み合わせです。円通寺から円福寺に歩けば、福に通じ、円満(福)な人生になるといいう『ふせぎ』か



らのメッセージでしょうか。江戸時代から続く藁で編む16畳を超える大蛇づくり、村人を病魔から守ると観音様に誓った『ふせぎ』は、蛇が巻きついた杖を使っていたギリシャ神話の医学の神様にも繋がるものです。

昨年も大蛇と一緒に、5〜6歳の中蛇を作っていたとき、東京病院に飾らせてもらいました。市民を病魔から守る『ふせぎ』を市内各所に祀れば、円満なる人生を送れる市民の人が増えていくでしょう。

さて、『ふせぎ』は現代医学にも繋がっています。とくろを巻いた蛇は腸の姿に似ています。8月4日に清瀬けやきホールで講演していた藤田紘一郎東京医科歯科大学名誉教授の著書に『人の命は腸が9割』があります。(前略)私たちの腸には、2万種類、10

0兆個もの腸内細菌が棲んでいます。彼らは、私たちの腸に棲む『もう一人の自分』です。(中略)腸内細菌叢を遺伝子解析すれば、個人を特定できるほどです。この『もう一人の自分』が、人の命によくも悪くも多大な影響を及ぼしています。腸内細菌が弱れば病気が起こり、腸内細菌が強化されれば病気が遠ざかっていくというほどに、人の生命力に大きく関与していることが、近年、さまざまな研究によって実証されているのです。(前略)腸の健康を築く具体的な方法としては、私は『食前キャベツ』をみなさんにおすすめています。

新鮮野菜が直売所にある清瀬、講演会が楽しみです。

清瀬市長
渋谷 金太郎

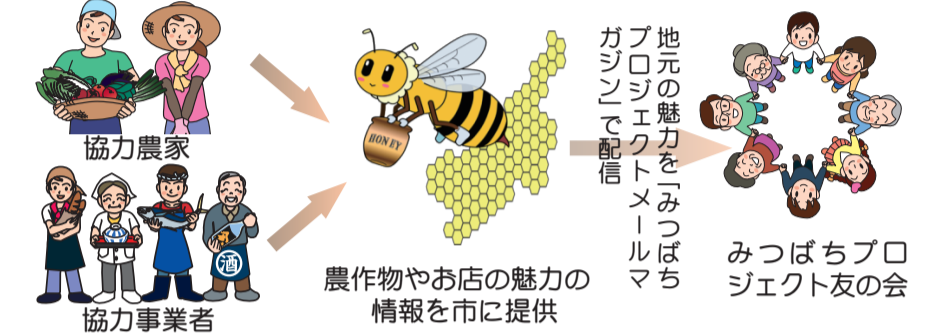
東京清瀬市みつばちプロジェクト
ポスター掲示・パンフレット配布の協力農家・事業者を募集
—友の会メンバーに協力農家などの物産をメール配信—

市は、4月に庁舎屋上の養蜂事業「東京清瀬市みつばちプロジェクト」に賛同いただける市民などを募って、現在会員280人で『みつばちプロジェクト友の会』を結成しています。

このプロジェクトの、パンフレット配布やポスターの掲示にご協力いただける市内の農家や事業者を募集します。ご協力いただいた農家や事業者の情報は、みつばちプロジェクト友の会のメンバーにメール配信し、地域活性化に寄与する予定です。

協力事業者等 市内の農家及び事業者(業種は問いませんが、公序良俗に反する事業等は対象といたしません)

加入方法 郵送またはメールで「みつばちプロジェクト加入希望」・住所・事業所名称・代表者名・電話番号を記入し、〒204-8511清瀬市中里5-842 総務課営繕係 〓 kouhou@city.kiyose.lg.jpへ
問合せ 総務課営繕係 ☎042・492・5111(内線524)



郷土博物館新グッズ発売中

清瀬の文化財散歩

これまでの文化財散歩を改訂し、カラーで多くの写真と解説を加え、また清瀬の歴史を歩いて巡るように全4コースを地形の高低差をつけて掲載しました。

※「清瀬の文化財散歩」を使って歩くイベントを今後開催していく予定です。詳細は市報または、市及び郷土博物館ホームページでご確認ください。

清瀬市郷土博物館

ひいらぎちゃんクリアファイル

郷土博物館のマスコットキャラクター「ひいらぎちゃん」をモチーフにしたクリアファイルができました。来館記念にいかがですか。

価格 どちらも一部200円
販売場所 郷土博物館
問合せ 郷土博物館 ☎042・493・8585

町会・自治会・自主防災組織の皆さんへ
平成30年度「東京防災」学習セミナー

首都直下型地震への備えとして、一人ひとりが自分を守り、近くにいる人同士が助け合うことが大切です。東京防災学習セミナーでは、専門家が防災に役立つ講義や参加者同士の意見交換を行います。自治会の会議や防災訓練などと併せて開催すれば、手軽に防災の勉強をすることができます。

申込み・問合せ 下表の申込み期間内に電話で(株)ブレインシップ ☎03・3547・3331(平日午前9時～午後5時)へ

コース	申込期間	実施期間
入門・基本編	上半期 申込み受け付け中～5月28日(月)	7月7日(土)～11月6日(火)
	下半期 7月2日(月)～9月18日(火)	11月7日(水)～平成31年3月17日(日)
発展編	5月23日(水)～7月10日(火)	9月5日(水)～平成31年3月17日(日)

清瀬 こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。
選評 石田波郷俳句大会実行委員会

たかいきはひかげにはいれずかわいそう 清小一年 有吉果穂

(評) せのひくい木は、まわりのたか木がかけをつくって、なつにつよいひざしをさげることができず、たか木は、だから日かげをつくってはもらえません。このやさしいもすが、たか木にとくといいね。

のびていく私も一緒に今年竹 五中三年 吉原葵

(評) 竹の子が土から顔を出して数か月、見る見るうちに成長した青い竹が今年竹です。「今年の竹と一緒に私ものびていく」という文章を、五七五のリズムに当てはめて、日々の成長を自覚する爽やかな俳句となりました。

すれ違う塾行く私と浴衣の子 五中三年 佐々木葉

(評) 来年、希望校をめざす受験生にとっては、夏休みの塾での勉強も大切です。同じ年頃の子たちが、きれいな浴衣を着てお祭りに行くのを横目に見ながら、何かに耐え、自分の目標をしっかりと見定めているのです。

※今回の俳句は「第9回石田波郷俳句大会」ジュニアの部から。学年は大会時。

がんばりすと 各種大会で優秀な成績を取めた方・団体を紹介します。

第9回全国ブラックアンドホワイトショーで5位を獲得

4月13日、御殿場馬術・スポーツセンター(静岡県御殿場市仁杉)で「第9回全国ブラックアンドホワイトショー」が開催され、ホルスタイン種雌牛未経産(9月以上12月未満)部門において、市内の増田光紀さん(中清戸)の育成する牛が5位を獲得されました。おめでとうございます。

出場した「キョウドクラッシュユエケレンシン」と増田光紀さん(左)。山下豊さん(手前右)と野島久治さん(手前左)は応援で参加

まちかどニュース 身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

清瀬消防少年団が総務大臣表彰を受賞

3月24日、日本消防会館(港区虎ノ門二丁目)で「平成29年度優良少年消防クラブ・指導者表彰(フレンドシップ)」が行われ、清瀬消防少年団が「平成29年度特に優良な少年消防クラブ(総務大臣表彰)」を受賞しました。この表彰は、全国に4,647ある少年消防クラブのうち、24団体しか受賞できないものです。3月26日には渋谷市長を表彰訪問し、激励を受けました。おめでとうございます。

金融学習特別推進地区の指定を受けました

4月17日、市は東京都金融広報委員会(事務局・日本銀行情報サービス局)から金融学習特別推進地区の指定を受けました。今後、同委員会と協力して講演会や講座・イベントなどを実施し、消費者や児童・生徒へ一層効果的な消費者教育を推進していきます。

鶴海委員長(左)と渋谷市長